

- 問1 銀行などの金融機関が、家計（個人）から預かった資金を企業などに貸し出す際、受け取る利子（金利）と預金者に支払う利子の関係として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）
1. 貸し出す際の利子の方が、預金者に支払う利子よりも高く設定されている。
 2. 貸し出す際の利子と預金者に支払う利子は、常に同額になるよう国によって指定されている。
 3. 景気が悪化したときのみ、預金者に支払う利子の方が高くなるように設定される。
 4. 貸し出す際の利子の方が、預金者に支払う利子よりも低く設定されている。
- 問2 日本銀行は、日本の中央銀行として一般の銀行とは異なる3つの大きな役割を持っています。そのうち、民間銀行に対して資金の貸し出しを行ったり、決済のための口座を提供したりする役割を何と呼びますか。（2025年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 発券銀行
 2. 銀行の銀行
 3. 日本政策投資銀行
 4. 政府の銀行
- 問3 ある期間において為替相場が1ドル＝138円から1ドル＝148円へと変動しました。このとき、海外から80ドルの商品を輸入して円で支払う場合、支払額はどのように変化するか説明として正しいものを選びなさい。（2025年 沖縄県公立入試 類似）
1. 円の価値が下がった（円安）ため、支払額は以前より800円減少する。
 2. 円の価値が下がった（円安）ため、支払額は以前より800円増加する。
 3. 円の価値が上がった（円高）ため、支払額は以前より800円増加する。
 4. 円の価値が上がった（円高）ため、支払額は以前より800円減少する。
- 問4 景気変動のモデル図において、経済活動が停滞し、景気の「谷」にあたる時期に日本銀行が実施する金融政策について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 奈良県公立入試 類似）
1. 日本銀行が一般の銀行に国債を売り、市場に流通する通貨量を減らす政策
 2. 日本銀行が一般の銀行から国債を買い入れ、市場に流通する通貨量を増やす政策
 3. 政府が所得税や法人税の税率を引き上げ、景気の過熱を抑制する政策
 4. 日本銀行が紙幣の発行を停止し、民間の経済活動を制限する政策
- 問5 日本銀行が実施する「金融政策」について、不況時に景気を下支えするために行われる具体的な仕組みとして、適切なものはどれですか。（2018年 愛知県公立入試 類似）
1. 日本銀行が国債を買い入れ、市場の資金量を増やして金利を低下させる。
 2. 政府が所得税の累進課税を強化することで、所得の再分配を促進する。
 3. 政府が減税を実施することで、家計が自由に使えるお金を増やして消費を促す。
 4. 日本銀行が国債を売却し、市場の資金量を減らして物価の上昇を抑える。
- 問6 現代の経済における資金の供給ルートについて、家計が株式や社債を購入することで、証券市場を介して直接企業に資金が流れる仕組みを「直接金融」と呼びます。この「直接金融」で用いられる具体的な手段の組み合わせとして、最も適切なものはどれか。（2018年 徳島県公立入試 類似）
1. 普通預金・定期預金
 2. 株式・社債
 3. 保険料・年金
 4. 税金・補助金
- 問7 日本銀行が「買いオペレーション」を行い、その結果として市場の金利（利子）が低下した際、企業の経済活動にどのような影響を与えると期待されていますか。（2021年 福岡県公立入試 類似）
1. 資金の調達が困難になるため、企業は従業員の給与を削減してコストを抑えようとする。
 2. 借入金の利息負担が軽くなるため、工場建設や設備投資などの生産活動が活発になる。
 3. 通貨の価値が急激に上がるため、輸入原材料の価格が安くなり、製品の価格競争力が低下する。
 4. 銀行への預金から得られる利息が増えるため、企業は事業投資を控えて貯蓄を増やすようになる。
- 問8 好景気が続き、物価が急激に上昇する懸念がある際に日本銀行が行う「売りオペレーション」が、景気を抑制する仕組みとして最も適切な説明はどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）
1. 日本銀行が国債を買い取ること、市場に大量の現金が供給され、通貨の価値が上がること、物価の安定が図られる。
 2. 日本銀行が国債を買い取ること、銀行の資金調達が困難になり、利子が増えることで家計の貯蓄が促進される。
 3. 日本銀行が国債を売ることで、市中銀行の資金が減って企業などへの貸し出しが抑えられ、消費や投資の行き過ぎが改善される。
 4. 日本銀行が国債を売ることで、市中銀行の資金が増えて金利が下がり、企業がより多くの設備投資を行えるようになる。
- 問9 日本銀行が「銀行の銀行」と呼ばれている理由を、その仕組みから説明したものとして正しいものはどれですか。（2020年 山形県公立入試 類似）
1. 民間の金融機関のみを取引相手として、資金の預かりや貸し出しを行うため。
 2. 政府の指示に基づいて、すべての銀行の支店設置場所を決定するため。
 3. 世界中の主要な銀行に資金を提供し、国際的な通貨価値を統一するため。
 4. 全国の銀行の経営方針を決定し、銀行員の人事権を掌握しているため。
- 問10 企業や商店が事業資金を確保する際、銀行などの金融機関が仲介役となり、預金者から集めた資金を貸し出す仕組みを何といいますか。（2019年 群馬県公立入試 類似）
1. 直接金融
 2. 株式公開
 3. 間接金融
 4. クラウドファンディング
- 問11 インフレーションが発生して景気が過熱している際、日本銀行が景気を抑制するために行う公開市場操作（オープン・マーケット・オペレーション）の手順と、その結果生じる金融市場の変化として適切なものはどれか。（2018年 神奈川県公立入試 類似）
1. 日本銀行が保有する国債を民間銀行に売却し、市場の通貨量を減少させることで、金利を上昇させる
 2. 日本銀行が保有する国債を民間銀行に売却し、市場の通貨量を増加させることで、金利を低下させる
 3. 日本銀行が民間銀行から国債を買い入れ、市場の通貨量を減少させることで、金利を上昇させる
 4. 日本銀行が民間銀行から国債を買い入れ、市場に通貨を供給することで、金利を低下させる
- 問12 好景気（好況）の際には、消費者の購買意欲が高まって商品の売れ行きが良くなり、企業の生産活動がより活発になります。このような経済状況において、物価が継続的に上昇し続ける現象を何といいますか。（2026年 福岡県公立入試 類似）
1. 円高
 2. インフレーション
 3. スタグフレーション
 4. デフレーション
- 問13 私たちの経済生活において、銀行などの金融機関は家計から預金として集めた資金を、資金を必要とする企業などの借り手に貸し出しています。このように、金融機関が貸し手と借り手の間に入り、資金を仲介する仕組みを何といいますか。（2021年 岐阜県公立入試 類似）
1. 直接金融
 2. 信用創造
 3. 公開市場操作
 4. 間接金融
- 問14 景気の過熱や物価の上昇を抑えるために日本銀行が行う「公開市場操作」において、保有する国債などを一般の金融機関に売却し、市場に流通する通貨量を減少させる操作を何といいますか。（2026年 栃木県公立入試 類似）
1. 買いオペレーション
 2. 公定歩合操作
 3. 売りオペレーション
 4. 預金準備率操作